
影に始まり影に終る物語

林檎と蜂蜜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

影に始まり影に終る物語

【Nコード】

N8218I

【作者名】

林檎と蜂蜜

【あらすじ】

もう今は神話になったり物語に出てくる神や邪神などがまだ存在していた頃の事を調べていた、わたしは今まで創造だと思っていた世界へと迷い込んでしまう。そこでわたしは知ってしまう私たち人間がどのような存在なのかを……

破滅の再来（前書き）

初作品なので誤字、脱字などがあるかもしれませんができれば皆様の温かい心で許してくださいと嬉しいです。

それからこの作品は、原作より数年あとの話です。

破滅の再来

これから書くことは、私の旅のきろくである。

しかし、この話が本当の事なのか、嘘なのか私にも分からない。それを信じるのは、誰だろうか？・・・

私は、考古学者であった世界の果てから果てまで旅をしながら遺跡などを見ていた。

こんな日々は死ぬまで続くとその時の私は思っていた。

ある日私は、薄気味悪い山を登っていたときのことである、突然辺りが真っ暗になったのだ。

私は驚いて状況を確認しようとした。しかし、その前にさらに驚くことがおきたのだ。

私の周りに三色の炎が灯りしだいに私に近づいてきた。

私は、走った。炎から逃れるために、ところが走れば走るほど炎は迫りいきなり目の前に現れたかと思うと激しく光を放ち私は一瞬気を失いかけた。

目を開けたとき私はこの世とは思えないところにいた。大地は裂け、雷鳴は轟き、豪雨の吹き荒れる頂にいた。

状況は理解しきれていなかったが、私は周りにあの炎がないことを確認した後、雨風をしのげる所を探して腰を落ち着かせた。それから数時間ぐらいしてからだ、いきなり風音を切り裂くような悲鳴と雄叫びを聞いた。

私は、慌てて飛び出し頂から下を見下ろした。さっきは、気がつかなかったがそこには巨大な都市があった。しかし、わたしがそれを都市と認識するまで少し時間がかかった天気の良いもあるが何よりその都市が荒廃しきっていたのだ。建物は崩れ、道と思われしものは整備はしてあったが所々おおきなひびが入っていた。だが、よく見るとその道を人らしき影が走っているのが見えた。

私は、どうにかして頂から下り都市内に入った。先程、人影を見
た通路をめざして。実を言うと、頂からこの都市を見たときおま
かな地図を描いておいたのだ。仕事の都合上、地図にも載っていな
いような森の中や溪谷に入っていくこともある。行きは運よくたど
りついても、帰りにまでその運がつづくか分からない。幸運の女神
様が微笑んでくれないかぎり。だから、知らない所で地図を描いて
おくということは自分の命を助けることにつながるのである。

地図どおり進んでいくと、大きな広場に出た。すると道の向こうか
ら人が走ってくるのが見えた、しかし、私は物陰でしばらく様子を
見ることにした。こちらは、無断で入っているので、不法侵入と言
われて捕まっても文句はいえないからだ。そこで、持っていた双眼
鏡で見てみるとやはり人が走ってきていた。

だが、ここまできて私は疑問を持った。ここはさっきまで天変地異
のような天気だった。あれからまだそんなに経っていないのにあの
人は走っているのだろうか？あんな必死に。

そう思った矢先だった、さっきまで視線に捉えていたその人がいき
なり消えたのだ。私は、もう一度よく見た。

私は、驚いた。それは倒れていた、がそれに驚いたわけではない。
私が見たのはその人だったものの、肉や頭を貪り喰っている化け物
だった。

破滅の再来（後書き）

私のような者の作品を読んでもただきありがとうございます。
続きを書く気が起きたのでこれからはなるべく書くようにいたします。
す。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8218i/>

影に始まり影に終る物語

2010年10月10日20時07分発行